

# 蕨 広報WARABI 3

2008/平成20年

わらび・675

平成20年3月1日発行 / 発行所・蕨市役所  
<http://www.city.warabi.saitama.jp>  
蕨市の面積 5.10km<sup>2</sup>

2月1日現在人口：71,102人 前月比 - 32人  
男 36,376人 女 34,726人  
世帯数：34,418  
人口密度：13,941人 / km<sup>2</sup>



## 「上手に出来たでしょ～」 手作りひな掲げにっこり

3月3日はひな祭り。市内5つの保育園では、子どもたちの健やかな成長を願って、毎年、恒例のひな祭りが行われています。さつき保育園の2歳児クラス(11人)では、園児たちが、手形と顔をかいたお内裏様とおひな様を作りました。どれもとってもかわいいですね。

## 目次

広げようマイバッグ運動...	2
ほっと・エッセイ.....	3
市役所休日窓口の 一部開設.....	4
まちの話題.....	5
介護老人保健施設.....	6
優しさの環境行動.....	7
子どもクラブ.....	7
わらびの野鳥・虫・草.....	8

特集：身近な環境問題を考える

# 広げようマイバッグ 減らそうごみの量



先月23日・24日に中央公民館で行われた消費生活展で「買い物はマイバッグ持参」を勧める生活学校の皆さん

私たちが使うレジ袋を作るために、多くの石油が消費されています。そして、これらのレジ袋の大半は、ごみとして捨てられているのが現状です。こうした身近な環境問題に目を向け、現在、「ごみ減量日本一」を目標にした市民の皆さんが、レジ袋削減・マイバッグ運動に取り組みられています。たいせつな資源を無駄にしないためにも、レジ袋を必要以上にもらわない、安易に捨てないで再利用を心がけるなど、皆さん一人一人のご理解とご協力をお願いします。

**レジ袋をもらつほど  
増大する石油消費量**

スーパーやコンビニエンスストアなどでもらえるレジ袋は、全国で年間約305億枚が消費されています。

このレジ袋を作るためには、石油約60万キロリットルが必要で、この量は、「東京ドーム約2分の1杯」に相当します。

自動車に使うガソリンや発電をするために必要な石油などから比べ、この数字は小さいものではありませんが、皆さんは、レジ袋に使うこの消費量を少ないと感じますか。

**「レジ袋減らし隊」の  
全国的な運動に参加**

レジ袋削減は私たちにできる、身近な環境問題への取り組みです。

昨年7月から12月までの半年間は、レジ袋3000万枚の削減を目標にした「レジ袋減らし隊」の全国的な運動が行われました。

廠では、「生活学校」や「婦人会」など、市民の皆さんで構成された「レジ袋削減・マイバッグ運動をすすめる連絡協議会 高松とし枝会長」が、この全国運動に参加。市内の各商店街などを回り、このレ

ジ袋削減・マイバッグ運動の啓発に取り組んでいます。

**市民が取り組む運動  
市内の各商店も協力**

商店街を行く人たちに、「買い物はマイバッグで」と呼びかけながら、配っているのが1枚のカードです。

買い物をしたお店でレジ袋を断ると、カードにスタンプが押されるといふ内容で、現在、スーパーや個人商店など150店の皆さんにもご協力をいただいています。

こうした市民の皆さんのご協力の下、昨年末までに回収できたカードは607枚、レジ袋の枚数にすると、1万3075枚にもなりました。

環境問題への意識が高まりつつあるようです。5つの環境に関するアンケート結果も参考までに御覧ください。



# ほっと・エッセイ ⑦

## 1.02ショック？ 子育て支援に全力

市長 頼高英雄

先日、厚生労働省は、平成19年の合計特殊出生率の速報値について、1・33と発表しました。合計特殊出生率とは、1人の女性が生涯にわたり産む子どもの数の平均値ですが、その数値が1・57になり、1・57ショックといつて少子化が大きな社会問題となったのが18年前でした。それから少子化対策が叫ばれて久しいわけですが、実際には、更に少子化傾向が続い

ているのです。ちなみに、発表されている平成18年の市町村ごとの出生率を見ると、全国平均は1・32、埼玉県平均は1・24、そして蕨市は1・02です。これは、埼玉県内40市の中で、下から2番目に低い数値となっています。

私は、子どもを産む、産まないは、人それぞれの生き方にかかわる問題であると考えています。しかし、産みたくても、さまざまな社会的要因から、産めない、産むのをちゅうちよするるのであれば、それは健全な社会とはいえず、すべての人々にとって生きにくい社会になっているといえるのではないのでしょうか。

蕨の小学生の数で見ると、私が小学校に入学した昭和45年には約6300人でしたが、現在は、その約半分の3200人です。私は、こつした状況を見るにつけ、蕨のまちづくりにおいて、子育て支援に思い切つて力を入れたいと考えています。それは、「あつたか市政」につながるともに、蕨に新しい活力を与えることになると思っています。

**お待ちしております**

蕨市役所  
秘書広報課広報広聴係

〒335-8501 蕨市中央5-14-15  
TEL 433-7703 FAX 445-0586  
E-mail hisho@city.warabi.saitama.jp

「広報蕨」へのご意見・ご感想のほか、身近な楽しい話題や催しなど、どんな話題でもけっこうです。お待ちしております。



## ごみ減量に向け 活動を更に推進

レジ袋削減・マイバッグ運動をすすめる  
連絡協議会会長

高松 とし枝さん  
(塚越3丁目)

レジ袋削減運動は、これまでも消費生活を考える「生活学校」などの取り組みで行われてきましたが、環境に優しい取り組みの輪をもっと広げようと、昨年から市内9団体の皆さんで力を合わせ、啓発に努めています。ごみの減量化を推進するためには、1人1人の協力が必要です。今よりも更に、住みよい環境を未来に残すためにも、「ふだんの暮らしの中でできること」の取り組みに、皆さんよりいっそうのご理解をお願いします。



**レジ袋減らし隊**

いつまでも住みよい地球を残すために  
できることから はじめましょう。

半年間でレジ袋 3000万枚を  
減らす運動をしています。

レジ袋は年間305億枚使われています。  
このために約60万tの石油が使われ、  
レジ袋一枚が燃やされると9.9gのCO2がでます。

「レジ袋使わないから  
はんこください」  
ご協力、よろしくお願いします。

レジ袋減らし隊

「レジ袋、使わないから、はんこください」  
わたしたちの地球のために、できることから始めましょう。

内閣府  
経済産業省  
環境省  
蕨市

上のポスターがはってある店舗が、レジ袋削減の協力店です。スタンパカードや回収箱は各公民館と協力店にあります。皆さんも身近な環境問題に取り組みませんか。

再利用できる**レジ袋**  
**1枚1枚大事な資源**

平成14年9月からの「容器包装リサイクル法」に基づき、ごみを17種類に分けて回収を行っている蕨市。プラスチックやアルミ缶などのごみの資源化率は、全国平均の約2倍

に当たる30%と、県内でもトップクラスです。それでもまだまだ多くのレジ袋が、燃えるごみとして捨てられているのも事実です。レジ袋1枚でもたいせつな資源です。ただでもらえるからといって、安易に捨ててしまふのはやめてほしいものです。

マイバッグを活用して、必要以上にレジ袋をもらわない。もらったレジ袋は、リサイクルできるように、きちんと分別する意識を持ってもらう。連絡協議会の取り組みでは、この2点から、ごみを減らし、いくことにも、力を入れています。

「7万市民のすこやかライフ」をテーマにして先月行われた、「40周年記念蕨市消費生活展」でも、マイバッグ作りや販売などが行われ、ごみの減量化についてのパネルディスカッションで、レジ袋削減運動の取り組みについても大きな関心を呼びました。

1人の小さな協力で生まれる大きな効果

レジ袋を削減し、無駄を出さないようにすることは、地球環境に優しいだけでなく、私たちの身近な問題である市の税金の使いみちにも大きくかわってきています。

「ふだんの暮らしの中でできること」を考え、草の根運動を続けている協議会の「レジ袋削減・マイバッグ運動」に1人でも多くのかたのご理解と協力をいただき、今よりも更に住みよいまちを未来に残していきたいと思います。

# 市役所窓口の一部が利用できます 29日(土)と4月5日(土)

## 開設時間 = 午前8時半～正午



転勤などで引っ越しが多くなる時期を迎えることから、29日と4月5日の土曜日は市役所の窓口を一部開設します。業務内容は、住所異動に伴う手続きが中心となり、平日と同じ取り扱いができないものもありますので、ご不明な点がありましたら、事前に担当課へご確認をお願いします。

開設窓口		取 り 扱 い 業 務	
市民課 窓口係 ☎433・7751	転入・転出・転居などの各種異動届出の受付 住民票に関する証明書の交付 印鑑登録、証明書の交付 戸籍の届出の受領 戸籍に関する証明書の交付 外国人登録に関する受付	住民基本台帳の閲覧、住所の付定、広域交付の住民票の交付、住基カードの申請・交付、電子証明書の申請はできません 戸籍の届出については、届書の受領のみとなります	
介護保険室 ☎433・7835	転入・転出などの異動に伴う介護保険の加入・脱退の手続き 高齢者福祉サービスの申請受付	要介護認定などの申請・相談業務はお取り扱いできません	
福祉総務課 障害者福祉係 ☎433・7754	転入・転出などの異動に伴う身体障害者手帳・療育手帳の変更・喪失手続き	身体障害者手帳・療育手帳・在宅介護などの申請・相談業務はお取り扱いできません	
税務課 ☎433・7707 ☎433・7708	各種税証明の発行と閲覧		
保 険 年 金 課	国民健康 保険担当 ☎433・7712	転入・転出・転居などの異動に伴う、課税内容の説明 国民健康保険の加入・脱退手続き 転入時の簡易申告 被保険者証の更新	
	医療給付係 ☎433・7736	国保高齢受給者証 資格取得・喪失・変更届の受付 老人保健医療 資格取得・喪失・変更届の受付(3月29日) 後期高齢者医療 資格取得・喪失・変更届の受付(4月5日) 国保出産育児一時金・葬祭費支給申請の受付 人間・脳ドック、PET検査補助申請の受付(4月5日)	後期高齢者医療被保険者証の再発行及び各受給者証、減額認定証、保養施設の利用券の発行はできません
	国民年金係 ☎433・7711	転入時の国民年金関係届(1号被保険者)の受付 転入・転居時の住所変更の届出(年金受給者)の受付 国民年金の資格取得・喪失手続き 申請免除・学生納付特例申請などの受付	
児童福祉課 ☎433・7757	転入・転出・転居・出生などの異動に伴う、乳幼児医療、児童手当などの手続き	保育園・留守家庭児童指導室関連の業務はお取り扱いできません	
納税推進室 ☎433・7709 ☎433・7744	通常業務を行います。 (市税・国民健康保険税の納税、納税相談、介護保険料の納付など)		
学校教育課 ☎433・7728	転入・転出・転居に伴う転校、住所変更などの手続き 転入・転出・転居に伴う区域外就学の手続き	当日は、庁舎1階で業務を行います	

### 情報ダイヤル

市民の皆さんの情報交換の場です。掲載は無料。申し込みは秘書広報課 ☎433・7703へ。

「仲間になりませんか」

竹紫館(剣道) 月・水・金曜日 午後6時 同館(中央2丁目) 年長児・中学生 月2000円 随時見学・体験可(活動日の午後6時～7時に同館・☎432・4895)

県陽ジュニア新体操クラブ 火曜日 幼児 午後5時 小学1年生 3年生 午後6時 小学4年生以上 午後7時 西小学校体育館 月4000円(岡山・☎070・55555・2726)

親子ピクスジャンボ(親子体操と親のエアロピクス) 月1回 3回月曜日 午前10時半 中央公民館 1歳以上の子と親 入会金1000円 1回500円 親のエアロピの間の託児無料 大人だけの参加も歓迎(清野・☎433・0324)

リトルキッズ親子体操(工作) 第2・4金曜日 午前10時半 下蔵公民館 未就園児と母 入会金1000円 3か月2400円(佐々木・☎267・5360)

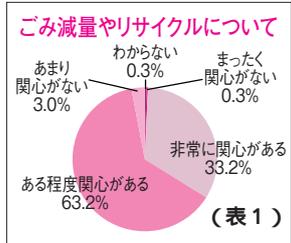
ミツキキッズ(親子体操) 水曜日 午前11時 市民体育館 未就園児と親 月1500円 随時無料体験可(小川・☎090・4698・3814)

レインボーキッズ英語教室(火曜日 午後3時 下蔵公民館 年中) 年長児 若干人 月2000円(持田・☎434・5528)

### ごみ減量化と処理費用の負担に関するアンケート結果まとまるご協力ありがとうございました

今後のごみ減量化対策を検討するため、昨年12月に20歳以上の市民700人(無作為抽出)を対象に実施したアンケートの結果(回収率43%)がまとまりました。

主な結果をご紹介しますと、まず、「ごみの減量やリサイクルについて関心がありますか」の問いには、ほとんどの人が関心を持っているとの結果が出ました(表1)。



では「日ごろ、どの程度、ごみの減量やリサイクルを意識して生活していますか」については、「多少なりとも心がけている」の回答を含め、実に85.0%の人が実行していると答えています。

具体的な取り組みとしては「詰め替え用製品を使うようにしている」が80.4%でいちばん多く、「新聞紙などはリサイクルに出している」が73.8%、「レジ袋や過剰包装を断るようにしている」が51.5%となっています(表2)。

#### (表2) ごみ減量の具体的な取り組み

- 1位 詰め替え用の製品を使うようにしている.....80.4%
- 2位 新聞紙などはリサイクルに出している.....73.8%
- 3位 レジ袋や過剰包装を断るようにしている.....51.5%
- 4位 壊れにくく、長く使えるものを選ぶようにしている...49.8%
- 5位 食品を多く買い過ぎたり、料理を作り過ぎないようにしている.....45.8%

また、「ごみの減量化やリサイクルが進む一方で、なかには分別ができない人があるのも事実です。原因は何だと思いますか」の問いでは、「使い捨て製品やすぐごみになる物が身の回りに多すぎる」や「ごみを減らすことによる効果を実感することができない」などに多くの回答が寄せられました。

そして最後に、「ごみ減量やリサイクルを進めていくためには、どのようなことが重要だと思いますか」については、「ごみ減量やリサイクルする努力が報われるような仕組みをつくる」が49.2%がありました。

市では今後、この結果を参考にしながら蕨市廃棄物減量化検討庁内連絡会や審議会などの皆さんと、更なるごみ減量に向けて検討していきたいと考えています。

### 糸ぐるまで歴史を学ぶ



市内の学校で教師をしていた3人のかたを講師に招き、2月1日、南小学校で「糸ぐるま体験」が開催されました。参加した同校の1年生91人は、国語の授業で織物に使う糸ぐるまの話や、糸ぐるまの話を勉強したばかり。回すのが意外と重いはずみ車に、児童は昔の生活の大変さを知るとともに、織物で栄えた蕨の歴史にも触れました。

### 寒さ忘れ火起こし体験



西公民館の「にしネイチヤーキッズ」では、会員の小学生たちが、自然と触れ合うなかで豊かな心をはぐくんでいます。2月9日は錦町のちびっこ広場を会場に、ボランティアの指導の下で丸太を使った鉛筆立て作りや摩擦熱を利用した「舞いぎり式」の火起こしを体験。木の使いみちの多さを学んだ楽しい教室でした。

### プレゼントは花と笑顔



家事や育児で毎日忙しい女性に心を癒してもらおうと、2月10日、北町児童館で「バレンタインフラワーアレンジメント教室」が開かれました。参加した15人は、用意された花を思い思いに飾りつけるのに少し迷いながらも、出来上がっていき作品に笑顔ののぞかせ、家族へのすてきなプレゼントを作り上げていました。

### 教室で墨の魅力体験



墨の濃淡だけでなく、すべてを表現する水墨画の教室が、2月19日、南公民館で開かれました。初心者にも興味を持ってもらおうと行われたこの教室の講師は、松原会館などでも講座を開いている加藤淳風さんです。講師から筆づかいを教わった皆さんは、早速、手本画を見ながら水墨画に挑戦。墨独特の味わいを楽しみました。

### 生命を守る空の救急車



2月19日、埼玉県の「空飛ぶ救急室」ドクターヘリが市民公園にやって来ました。医療機器や薬品類を搭載したこのヘリは、消防署などの要請を受けると川越市の埼玉医科大学総合医療センターから現場へ駆けつけます。搬送シミュレーションのあったこの日は通報から約10分で蕨に到着。救急時への安心が広がります。

## ま ち の 話 題

- ABCきつず(親子の英語サークル) 月曜日 午前10時
- 下蕨公民館 未就園児と保護者 1回750円 無料体験可(奥永・080・6673・4446)
- ニイハオ会(中国語会話) 火曜日 初級 午後8時 中級 午後7時 東公民館 月2000円(壺内・441・1072)
- メヌエツト(ピアノ) 第2・4木曜日 午前9時 中央公民館 月2000円 初心者歓迎
- 清水・432・2352
- アサナヨーガ 火曜日 午後7時 中央公民館 入会金1000円 月13000円(金井・447・0316)
- 南むつみダンスクラブ 木曜日 午前9時半 交流プラザさくら 月2300円 1か月の無料講習あり(香山・443・9482)
- (譲ってください) 不要なパソコン できれば無料で 取りに伺います(太田・443・2066)
- (ボランティア募集) げんきクラブ 知的障害児と遊んでくれる人 元気な人歓迎(同クラブ・447・5838)
- (探しています) 迷い猫 薄いベージュの雄約30センチ しばが長く垂れ目 首輪なし(笹田・441・4441)
- (ご相談ください) アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館 お酒をやめたい人(八浦・03・3590・5377)
- 蕨断酒新生活(酒害相談) 4日 中央公民館 12日 南公民館 20日 旭町公民館 午後6時半(岡田・441・3172)

# 市内初の民間による 介護老人保健施設 4月1日にオープン

住み慣れたまちで、いつまでも自分らしく暮らしたいと願う皆さんにこたえ、北町5丁目に新しい民間の介護老人保健施設がオープンします。生活の自立と家庭への復帰を医学的管理の下、最新の設備で応援します。

親と子の  
ニュースの  
小窓



蕨サンクチュアリのリハビリ訓練

## 応援します 生活の自立と家庭への復帰

**ワラビ** 隣のおばあちゃん、病院を退院したそっだよ。

**お母さん** あら、よかつたじやない。ワラビはよくめんどろを見てもらったもんね。

**お父さん** でも、退院しても日常生活は難しいそっだよ。

**お母さん** お隣はお年寄り2人で生活してるから、自宅での介護は大変じゃない。

**ワラビ** おじいちゃんも、よくぎっくり腰をするしね。

**お父さん** そうなると、サンクチュアリに入るのかなあ。

**ワラビ** え、でも、おばあちゃん、自分の家で暮らしたいって言うてたよ。

**お母さん** サンクチュアリは、

**建設・運営は民間 市は土地を有償貸与**

**お父さん** そっいえば、サンクチュアリの隣に介護老人保健施設の「グリーンビレッジ蕨」が4月にオープンするぞ。

**ワラビ** どんな所なの。

**お母さん** 病気が落ち着いてきた人が、自分の家でちゃんと生活ができるように、お世話してくれるところよ。

**お父さん** リハビリを中心としたケアで、医学的な管理の

長期入所をして日常生活のお世話をしてもらう所だから、ちょっと違うわね。

**ワラビ** それじゃあ、うちの

**おじいちゃん** がよく行く地域包括支援センターがいいよ。

**お父さん** 支援センターは、

介護にならないようにと、相談を受けたり、予防講座など

をしているところだから、これも違うな。

**ワラビ** おばあちゃんは今行く所がないの。どうなるの。

**お母さん** 介護保険制度は、

要介護状態になっても、できるだけ住み慣れた家庭や地域

で生活できるように、社会的に支援していくものなのにね。

の下、日常生活のお世話や機能訓練が受けられるんだよ。

**ワラビ** おばあちゃんにぴったりだね。

**お母さん** 蕨市は、5人に1人が高齢者だそっだから、隣のおばあちゃんだけの問題ではないわね。

**お父さん** 今まで市内にそうした施設がなかったから、ほんとうに助かるね。



個別対応を重視し、最新の設備を完備するグリーンビレッジ蕨

**お母さん** 事業は入所と短期入所、通所リハビリだそっよ。

**ワラビ** 建物も大きいよね。

**お父さん** そうだな。5階建てで、定員は入所で150人、通所が40人だそっだよ。

**お母さん** でも、市は財政状況が厳しいのに、そんなに大きい建物を造ったり、維持管理や運営をしたりと、やりくりが大変じゃないかしら。

**お父さん** 建物を建てて運営するのは、「医療法人社団・

東光会 戸田中央総合病院」

で、市は土地を有償で貸し付けるだけらしいよ。だから、

ほかの市民サービスへの影響は少ないみたいだね。

**お母さん** それなら安心だね。じゃあ、利用料金とかいろいろ教えてもらいに、20日と23日の事前説明会へ…

**ワラビ** 隣のおじいちゃんといっしょに行ってみよう！

**問い合わせ**「グリーンビレッジ蕨」(☎443・5001)

ケアハウス松原入居者募集 / 2人用の1部屋と単身用の6部屋 60歳以上(一方が59歳以下でも可) 申し込み=ケアハウス松原(☎432・6747)



## 校長先生と卒業前の茶会・会食 子どもクラブ

南小学校

南小学校で1、2月、「卒業会食」が開かれました。これは、6年生111人が、毎日5〜7人ずつ校長室を訪れ、茶道を体験した後、校長先生と給食を食べる毎年恒例の行事です。慣れない礼儀や作法のなかで1人ずつお茶をたてる児童たちに、「茶道の世界にも必要な、大人のふるまい」ができる中学生になってください」と、佐藤秀子校長は話します。「ちょっと緊張したけど自分であらゆるお茶はおいしかった」、「ていねいな作法だと姿勢が伸びるね」と、給食を食べながら会話もはずむ卒業会食は児童たちに好評で、中学生になってお礼儀正しく過ごしたいです」と、元気いっぱい話していました。



## 優しさの「環境行動」

### 花の持ち去り困ります

東公民館周辺の花壇に咲く四季折々の花が地域の皆さんの目を惹かせています。「花と緑いっぱいのもちづくり」を進めようと、同館の呼びかけで集まった「つかごし花づ

ロデューサー(会員7人)が、4年間かけて少しずつ増やしてくれた花々です。今の季節はちょうどスイセンやパンジーなどが見ごろのはず。でも、花壇を見渡すと、ところどころに花の切られた跡や土ごころ掘り返された跡がありました。「お花が好きで、つい手が出てしまったのかもしれない」と寂しそうに花壇を見つめる皆さん。これまでも同様の出来事が何度かあったようでした。悪気がなくて手は出さずに見守ってほしいものです。「憩いの場となるように」と願う皆さんの気持ちをたいせつに、地域で花を育てましょう。



## わが家のアイドル

ののかちゃん  
(4歳4か月)

菅原 芳之さん  
未佳子さん  
の長女

北町4丁目

- 433 -

「幼稚園に通い始めて1年がたつ、ののかを見てみると、最近では気遣いや優しい行動ができるようになってきたと感じることがよくあります。7歳の大き夢お兄ちゃんと、プロソクの組み立てやゲームで対戦するのが大好きなのに、お兄ちゃんが宿題をしている間は我慢して1人でお絵描きをするようになったり、私が『腰が痛い』と言つと、『ママだいじょうぶ?ののがトントンしてあげる』と、腰をたたくてくれたりするんです。これからも、ののかの成長を発見するのが楽しみです」と、ほほえむ母親の未佳子さん。

●プレママ講座「妊娠中のママたちへ/とき」4月17日(木)午後1時半〜4時 産婦人科医師による妊娠・出産についてのお話先輩ママとの交流会 申し込み電話で保健センター

とき	毎月1回 水曜日 午前10時~11時半
対象と初回	平成19年11月生まれの第1子とそのママ(初回は3月5日)
	* 4回で修了となります。 * 定員は全部で15組で、コースを修了された人数分(欠員分)のみ新規募集をします。

●エンジョイママクラブ  
育児不安のあるママたちのクラブです。

回数	とき		内容
	4月	5月	
1	7日(月)	12日(月)	妊婦歯科健診・保健
2	14日(月)	19日(月)	食生活・赤ちゃんの育て方
3	19日(土)	24日(土)	お産の経過沐浴実習

時間はいつでも 午後1時半~4時

# 赤ちゃんメモ

(問) 保健センター  
(☎431・5590)

とき	対象	内容
6日(木) 26日(水)	平成19年11月生まれの第1子の保護者	離乳食の進め方
4月18日(金) 24日(木)	平成19年12月生まれの第1子の保護者	食の進め方

時間=午前9時45分~11時45分  
ところ=保健センター  
託児は先着10人です。  
第2子以降のかたはご相談ください。  
持ち物=母子健康手帳、筆記用具、赤ちゃんを連れて来る人はバスタオル、ビニール袋(おむつ持ち帰り用) ほか必要な物

とき	対象児	受付時間・ところ
4月 18日(火) 19日(水)	平成19年10月生まれ	午後1時15分~2時 保健センター
1歳 11日(火) 12日(水)	平成18年8月生まれ	
3歳 7日(金) 14日(金)	平成17年2月生まれ	
4歳 13日(木)	平成15年8月生まれ	
1歳 18日(火) 19日(水)	平成19年2月生まれ	午前10時~10時半 保健センター

●新生児・産婦訪問指導  
対象「赤ちゃんが産まれてから4か月児健診の前月まで受けられます。(第2子以降のお子さんでも可)」

●赤ちゃんと産まれたら出生連絡票(母子健康手帳の最後のページに付いているがき)を保健センターまでお送りください。

●乳幼児健康診査・相談  
持ち物「母子健康手帳 問診票 対象月に受けられないときは翌月でも受けられます。」

●赤ちゃんと産まれたら出生連絡票(母子健康手帳の最後のページに付いているがき)を保健センターまでお送りください。

●赤ちゃんと産まれたら出生連絡票(母子健康手帳の最後のページに付いているがき)を保健センターまでお送りください。

# 輝いていま **ひと**

## はつらつスクールボランティア

### 常井 **乃葉** さん

#### 中

中央小学校の職員室。始業のチャイムが鳴る

ころには、ブラジル育ちの小学5年生、山本トミー君が元気にやって来ます。トミー君は来日2年目。昨年4月に藤に引越してきました。常井乃葉さん(中央1丁目・24歳)はそんなトミー君に週1回、ここで漢字を教えています。トミー君の語学力に合わせて学校の教材などから問題を選び準備します。「最近では、日常生活で使う漢字の読み書きができるようになったんですよ」と、常井さんは目を細めます。

学生時代の海外留学をきつ

### 活動通じて共生の輪広げたい



かけに、国や文化の違う人たちが、互いに認め合い共存していく、多文化共生に興味を持ち、常井さんは2年前にJICA(国際協力機構)主催のワークショップに参加しました。ブラジル人学校や朝鮮学校を見学し、言葉や習慣の違いなど、在日外国人の苦労を知った常井さん。国際化が進むなかで、互いを理解し助け合う心をつたえたいと学びました。ボランティアの声がかかった昨年4月、「トミー君がスムーズに学校生活を送れる手助けができれば」との思いで引き受けた常井さんは、勉強を見る以外に、困っていることとはないか尋ねたり、学校からの手紙や連絡事項にポルトガル語訳をつけたりしています。「ボランティアは大変ですが、うれしいこともあります」と、話す常井さん。2学期からクラスに入ってきた中国人の転校生に、トミー君が積極的に声をかけていると、担任の先生からお話があったそうです。常井さんがたいせつにしている相互理解と助け合う心が、ボランティアを通じてトミー君にも広がっているようです。そんな心が少しずつでも地域に広がっていくことを、常井さんは願っています。

## ぷらっと・わらび・小さな旅



わらびの野鳥・虫・草

### オオキバナカタバミ

「立春」を過ぎ、氷が溶けて、雪が雨に変わる「雨水」が近づく2月中旬のある日、錦町3丁目にある総合社会福祉センターの近くで、オオキバナカタバミの花が咲いているのを見つけました。直径3〜4センチほどの黄色い花は、20〜30センチの長い柄の先に付き、

3枚ずつ集まって付くハート型をした葉の表面の暗紫色の斑点が特徴です。南アメリカ原産で、もともとは観賞用ですが、繁殖力が強く、市内でもあちこちで野生化しているようです。立春を過ぎたとはいえ、まだまだ冷たい風が吹き抜けるなか、道端で鮮やかに花を咲かせる姿は、一足早く春を告げているようでした。

### 下蔵公園

ぷらっとわらび南ルート8番目の停留所「下蔵公民館」で下車すると、目の前にある同館の南側に隣接するのが「下蔵公園」です。この公園は、区画整理による公園整備が進むなか、地元の方々が何度も協議を重ねて作り上げた図面と立体模型を基に市が設計をまとめ、平成9年11月に開園したものです。敷地3000平方

メートルの園内には、滑り台と一体になった3連の円形ジャングルジム、ローラー滑り台をはじめ、古い井戸を利用した手押しポンプの遊具など

があります。今月30日には町会主催の「桜まつり」も開かれますので、ぷらっとわらびに乗って出かけてみませんか。

があり、水遊びが好きな子どもたちに人気です。この井戸は災害時に取水できるようにも設計されています。周囲には梅やヤマモモなどが植え込まれていて、公園が整備される前からこの地にあったケヤキや桜、メタセコイアもそのまま残されていて、まもなく訪れる春には、鮮やかな花と緑が公園を彩

